

瑞穂農芸高校 進路指導部たより (2年生へ) vol. 1

～ 進学編 ～

※ はじめに

新型コロナウイルス禍による緊急事態宣言の中、いかがお過ごしですか。2年に進学しホッとする間もなく沢山の課題が届けられ、自宅学習の日々を送っていることでしょう。さて、学校は始まっていませんが進路活動は待ってられません。これから書くことをよく読み、学校スタート後の参考にしてください。皆さんとお会いできる日を心待ちにしています。

1 2021年度から入試が変わる

①大学・短大の非学力試験型入試に「学力試験」が導入 (各大学の詳細についてはまだわからない)

入試名称	旧AO入試	旧推薦入試	旧一般入試
	総合型選抜	学校推薦型選抜	一般選抜
入試内容	出願書類と各大学の実施する評価方法等※ 又は「大学入学共通テスト」	出願書類と各大学の実施する評価方法等※ 又は「大学入学共通テスト」	(表面的な変更はない?)
出願時期	9月以降(現行8月)	11月以降(現行通り)	(試験日2/1以降)
合格発表時期	11月以降(現行通り)	12月以降(現行11月)	2/1～3/25 (現行2/1～4/15)
募集人員の上限 (現行通り)	制限なし(定員まで) ＜実施しない、募集人数少 の学校もあり＞	定員の1/2 (短大は制限なし)	制限なし(定員まで)

※ 例えば、自らの考えに基づき論を立てて記述させる評価方法(小論文等)、プレゼンテーション、口頭試問、実技、各教科・科目に係るテスト、資格・検定試験の成績など。

※ 専門職大学・短大：2020年度より、上記の大学・短大に加えて専門職大学・短大が設置されました。詳しくは文部科学省のサイトをご覧ください。大学・短大と専門学校の間位置します。入学選抜の方法は上記の内容と同じです。

(1)専門学校の入試・・・現在どの様になるのか情報なし

以下は現行のもの

AO入試	6月までに オープンキャンパス参加、 6月エントリーシート提出、10月出願開始
指定校推薦 公募制推薦入試	8月までに オープンキャンパス参加、9月選考会議、10月1日出願開始
一般入試	11月1日出願開始

※ 総合型選抜・AO入試ともに、出願のためにはオープンキャンパス参加が条件になっています。しかし、緊急事態宣言によりオープンキャンパスが実施されていません。今後、情報収集に務め皆さんに紹介いたします。

2 指定校入試の情報

昨年度（令和2年度入学生）瑞穂農芸高校に来ている主な指定校（学部、学科の詳細は割愛します）

四大 麻布大学、東京農業大学、日本獣医生命科学大学、聖学院大学、帝京科学大学、東京聖栄大学
恵泉女学園大学、酪農学園大学、女子栄養大学、杉野服飾大学、東京家政学院大学、目白大学
文化学園大学、白梅学園大学、相模女子大学、帝京科学大学、東京工芸大、和光大学、城西大学
城西国際大学、駿河台大学、拓殖大学

短大 秋草学園短期大学、川口短期大学、国際短期大学、埼玉女子短期大学、実践女子大学短期大学部
女子栄養大学短期大学部、白梅学園短期大学部、杉野服飾大学短期大学部、帝京大学短期大学部
帝京短期大学、戸板女子短期大学、東京女子体育短期大学、東京立正短期大学
新渡戸文化短期大学、文化学園大学短期大学部、武蔵野短期大学、目白大学短期大学部 他

専門学校 多数

※ 今年度分の情報に関しては現在整理中です。7月7日に発表できるように準備を進めています。

3 進学にかかる費用について

・大学・短大・専門学校にかかわらず、1年間100～180万円必要（学科分野でかなり差があります）

・合格後、一～二週間程度で手続き金（入学金と前期授業料など）が必要・・・80万～120万

入学後9月に後期授業料を納入。 ☆いまから計画的に、ご準備をお願いいたします。

(1)奨学金（日本学生支援機構）の利用について

・高校在学中に予約ができる ⇒ 申し込みは4月末から

・奨学金は、**入学手続き金（80万～120万）には使えません**。（入学後の6月に振り込まれる）

・奨学金は基本的に貸与であり、「借金」です。＜もらえない＞（返済義務のない給付型奨学金はごくわずか）

・奨学金の返済例

・4年制大学 利率 0.153%、基本的には、卒業後の10月からの返済とすると

二種奨学金 月 5万円貸与 →180回（15年） 月々約 14,000円返済

二種奨学金 月 12万円貸与 →240回（20年） 月々約 25,000円返済

・短大や専門学校（2年制） 上記と同条件

二種奨学金 月 5万円貸与 →144回（12年） 月々約 8,500円返済

二種奨学金 月 12万円貸与 →192回（16年） 月々約 15,500円返済

日本学生支援機構（JASSO）のホームページを参照してください。

(2)「農業次世代人材投資資金」について

・将来農業者になることを希望する者に対しての制度。（農業大学校に進学希望の生徒に適用可）

年間 150万円、2年間で 300万円の給付。ただし、**就農しなかった場合は返還**。

(3)「修学資金貸付制度」について

・看護師等修学資金、介護福祉士等修学資金、保育士修学資金 あり。

・月 32,000円（都内国公立の看護師養成施設に在学）、月 5万円以内（指定の保育士養成施設）
すべてに共通する条件としては、「**卒業後5年間は都内の施設等で就業**」すること。

その際は、**返還が免除**される。

4 以上のことを参考にして進学計画を進めてください。

(1)自分の学びたいことを明確にして進学先を考えてください。

一般入試と異なり、入学試験の時に志望の動機を明確に述べなければなりません。

(2)学費の準備をしっかりと話し合ってください。

奨学金の解釈を誤解し、入学金の準備ができなく辞退するケースがあります。